



期待にあふれる 2020 年の幕開けでしたが、新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延し、日本も東京オリンピック・パラリンピックの延期、緊急事態宣言による自粛生活など、今までに経験したことのないことが一気に起きてしまいました。

各幼児教育施設では様々な対応をされながらこの 3 カ月を送り、6 月の園再開に向けての準備をされていることと思います。

そのような中、公益社団法人全国幼児教育研究協会も 2020 年度が幕開けしました。ご存じの通り、総会は書面議決により事案の決定がされ、動き始めました。本日ここにそのご報告をさせていただきます。

議決された内容につきましては、郵送される総会要項やホームページ等でご確認ください。

本日は、第 5 議案 役員改選の件につきましてご報告をいたします。

法人理事・監事候補は賛成 1554 名、無効 2 名で再任されました。

それを受け、秋山仁、荒木尚子、小野和哉、加藤篤彦、小山洋子、田淵恵、中井清津子、福井直美、廣部雅昭、宮里暁美の 10 名の理事の中から、定款 22 条法人理事会にて理事長・副理事長・専務理事が次のように決定いたしましたのでご報告いたします。

理事長	福井 直美	副理事長	中井清津子
副理事長	荒木 尚子	専務理事	宮里 暁美

尚、監事は理事長の指名により 加久田 乾一
田中 久夫 に決定しました。

このように「予測できない事態」が起きた時こそ我々全幼研の力の見せ所だと肝に銘じ様々な事態に対応し、常に子供たちの最善の利益のために活動していきたいと思えます。

8 月の研究大会が兵庫県の皆様の心意気で来年に延期されました。また、支部の研修・研究の機会は減ってしまいましたが、新たに全幼研ならではの幼児教育の資料や研究物などホームページや支部長様を通じてご案内させていただく予定でありますので、今年度も会員として各支部に入会していただきたいと思えます。まだまだ予断の許されない事態が続きますが、皆さま、力を合わせて乗り越えてまいりましょう。

令和 2 年 5 月 29 日

理事長 福井 直美